

青少年赤十字「総合的な学習の時間」サポートプログラム 提供プログラム一覧

1. 出前講座

項 目 (所要時間)	内 容
救急法講習※ (45分～)	ただちに手当が必要な場合の応急処置(人工呼吸や心臓マッサージなど)、学校でのケガや熱中症などの処置について学習します。
防災学習※ (45分～)	講義やグループワークを通して、地震や風水害などの災害から自分の命や、大切な人の命を守るためにはどうしたらよいのか学びます。
災害時の食事体験 (60分～)	特殊な袋を使い、災害時の非常炊き出しを体験します。(日赤が貸し出す非常炊き出し器を使用する際はプロパンガス代がかかります。)
水の事故防止についての講習 (45分～)	自分が溺れないための技術(着衣泳体験と衣類等の活用)、泳がないで救助する方法や水の事故を防止するための方法を学習します。
高齢者の支援についての講習 (45分～)	介護が必要な人のお世話の仕方(食事・排泄・衣類の交換等)の知識と技術を学習します。また、車イスの介助方法や高齢者の疑似体験等の学習を行います。
幼児安全法講習 (45分～)	幼児(1歳～6歳)に起こりやすい病気の対応と事故の予防や応急手当を学習します。
国際理解※ (15分～)	世界で生きる子どもたちの様子を学習し、青少年赤十字メンバーとしてできることを考えたり、国際人道法について学習したりします。トピックアルバムを作成し、世界の子供たちとの情報交換をすることも可能です。
災害時の救護体験 (要相談)	赤十字の重要な事業の1つである災害救護(エアテント、救護所、救護設備や運搬、無線の使い方など)について体験的学習を行います。
募金の話※ (15分～)	義援金・救援金や青少年赤十字1円玉募金などの募金活動で集めた募金の使われ方などについて学習します。
赤十字の話※ (15分～)	「人道」を基本とする赤十字の成り立ちから現在の活動についてお話しします。
看護の体験話※ (30分～)	看護師を目指す人や興味のある人のために大分赤十字病院の看護師が看護の体験をお話しします。
献血の話※ (30分～)	なぜ献血が必要なのか。献血で集められた血液がどのように使われているかなど、献血と血液に関するお話をします。

※オンラインでの講習が可能なプログラムです。

2. 見学体験講座

項 目	内 容
日本赤十字社 大分県支部	大分県における赤十字の拠点である日本赤十字社大分県支部の見学を行います。緊急車両、救護資機材、救援物資の見学のほか、様々な体験ができます。
大分赤十字病院	災害時に医療救護の拠点となる大分赤十字病院の見学を行います。 1日看護体験も可能です。
大分県赤十字 血液センター	献血で集められた血液がどのように使われているのか。県内の医療機関に輸血用血液を供給している血液センターの見学